

各 位

一般社団法人日本環境アセスメント協会
セミナー委員会委員長 今関 哲夫

第82回 環境システムシンポジウム
～(社)日本環境アセスメント協会 令和5年度第2回公開セミナー～

地域共生・地域裨益型の再エネを考える

国の「地域脱炭素ロードマップ」では「地域共生・地域裨益型再エネの立地」を重点対策の1つに掲げ、地方自治体・地域企業・市民など地域の関係者が主体となって、地域の環境・生活と共生し、地域の社会経済に裨益する再エネの開発立地の促進を目指しています。

本シンポジウムでは、地域脱炭素移行・再エネ推進の実現を目指し、地域共生・地域裨益型再エネに関する先進的な取り組みや課題、解決策を共有するとともに、さらなる導入拡大に向けた議論へと深めます。

記

- 主催 公益社団法人土木学会（担当：環境システム委員会）
- 共催 一般社団法人日本環境アセスメント協会
- 日時 令和5年12月21日（木） 13:30～16:00
- 会場 オンライン（Zoom ウェビナー）
- 参加費 無料
- 定員 500名
- プログラム（講演題目、発表者は予定です。都合により変更する場合がありますがご了承ください）
 - 13：30～13：35 開会挨拶 土木学会環境システム委員会
 - 13：35～13：55 地域共生型の再エネを考える
丸山 康司（名古屋大学 大学院環境学研究科 社会環境学専攻 教授）
 - 13：55～14：10 再エネ導入促進に向けた都道府県による広域的ゾーニング(仮)
久多見 長久（熊本県 商工労働部 産業振興局 エネルギー政策課 主幹）
 - 14：10～14：25 持続可能な島嶼コミュニティ「久米島モデル」の実現に向けて(仮)
大田 直樹（久米島町 プロジェクト推進課 課長）
 - 14：25～14：40 地域密着型風力発電の実現
石井 昭浩（大森建設株式会社 技術営業部 取締役技術営業部長）
 - 14：40～14：45 （休憩）
 - 14：45～14：55 地域共生型再エネの推進について（仮）
三田 裕信（環境省 大臣官房 地域政策課 課長補佐）

14：55～15：55 総合討議 地域共生・地域裨益型再エネの導入促進に向けて(仮)

ファシリテーター：馬場健司（東京都市大学教授・総合地球環境学研究所客員教授）

15：55～16：00 閉会挨拶 日本環境アセスメント協会

●申込方法

日本環境アセスメント協会内申込フォーム（<https://jeas.org/openseminar/>）よりお申し込みください。開催日までに、申込完了メールとともに参加方法に関する URL をお送りしますので必ずご確認ください。

●参加方法

開催時間までに合わせて、Zoom ウェビナーへご参加ください。

Zoom アプリのダウンロードの必要はありません。ブラウザからご参加になれます。

Zoom ウェビナーへの参加は、お送りした参加 URL、PWD によりログインします。参加 URL にログイン後、「メールアドレス」と「参加番号&参加者氏名」を入力してください。ご自宅等からアクセスされる場合、申込時のアドレスでなくても結構です。しかし、参加者一名につき1台の PC からしか参加できません。（同じ参加番号、氏名で同時に複数台の PC からのアクセスはご遠慮ください）運営に支障をきたす恐れもありますので、必ずルールを守っていただきますようお願いいたします。

●申込締切

平成5年12月19日（火）17:00 まで

●講演内容の問合せ：株式会社エックス都市研究所 環境政策研究本部 環境リスク管理チーム

山口 直久 E-mail : yamaguchi@exri.co.jp

●CPD

当セミナーは、建設系 CPD 協議会、JEAS-CPD 制度の認定プログラムです。

1) JEAS-CPD のご利用者

参加された方は終了後受講者アンケートにご回答ください。今後のセミナー運営の参考とさせていただきますのでご協力をお願いします。

アンケートにお名前とメールアドレスを記載された方に受講証明発行メールを返信いたします。セミナー開催後1週間受付けしています。